

平成25年行政事業レビューシート

(復興庁)

事業名	広域連携観光復興対策事業(東日本大震災関連)		担当部局庁	復興庁		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H24/H24		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀敏	
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	復興施策の推進 東日本大震災からの復興に係る施策の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により落ち込んだ東北地域への旅行需要の回復と、地域を活性化させる新しい観光スタイルとして従来の観光スポットを巡る観光だけでなく、地域が主体となって、その歴史・文化・くらしなどを観光資源として活かし、地域の「日常生活」に観光客が回遊する滞在交流型の観光への転換を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東北地域全体を一種の博覧会場と見立て、30箇所のゾーンを核とし、官民を挙げた一体的な取組みを実施。「ところをむすび、出会いをつくる」をテーマに、大きく落ち込んでいる東北地域への旅行需要の喚起及び地域が主体となって持続的に推進できる仕組みの定着を図る。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	-	250			
		補正予算	550	-			
		繰越し等	-	-			
		計	550	250			
		執行額	550	249			
執行率(%)	100.0%	99.6%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (22年度)
	旅行者の震災前水準への回復		成果実績	億人		集計中	1.2
			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本事業は、地域と来訪者の交流がより促進される新しい観光スタイルの構築を目指し、地域が主体となって持続的に推進できる仕組みの定着を図るものであるため、定量的な活動指標を定めて実施するという性質のものではない。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
単位当たりコスト	249,497,900(円/一式)		算出根拠	広域観光促進基礎調査事業(平成24年度東北観光博)にかかる経費一式			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	東北6県を観光の博覧会場と見立て、官民の様々な取組を連携させるとともに情報発信の一元化を図る事業であるため、仕組みの構築には国費の投入が妥当である。また、国・地方・民間等で役割を適切に分担している。 国→統一した情報の一元的な発信 地方→広域連携による取組で効果的・集中的な集客 民間→東北地域への送客強化		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○			
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	観光による復興の促進と観光地域振興の新しいスタイルを構築するにあたり、旧態依然の取組手法ではなく、先進的かつ柔軟で実現可能なアイデアを駆使した提案を必要とするため、一般競争ではなく企画競争を実施した。また、予算要求に際し、複数者から参考見積を徴することで、費目・用途の適正化を図った。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-			
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	多数の民間企業等と連携を行うことで、国費投入額よりも大きな効果を得ることが出来た。また、構築した仕組みを活用して、地域が取組を自立的に継続実施している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○			
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	173: 震災により落ち込んだ東北の旅行需要回復のため、東北全体を一体とした情報発信や統一基準のもとに新たな観光振興に取り組む体制づくりの促進 175: 複数市町村による広域連携により、法人格を持った「観光地域づくりプラットフォーム」を設置し、プラットフォームが実施する事業の計画策定及び実施事業に対し支援 176: 東北の太平洋沿岸部及び福島県の情報発信強化やPRを実施		
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名
	175	観光地域づくりプラットフォーム支援事業 (被災地対象分)			国土交通省観光庁
	176	東北地域における旅行需要創出事業	国土交通省観光庁		
点検 結果	東北6県を対象とする広域連携の取組であり、官民連携や「旅のサロン」・「旅の駅」といった滞在周遊やおもてなし向上のための仕組みを構築することで、事業終了後も地域が自立的に継続して実施していくことが出来ている。 また、多数の民間企業等と連携することで、広告・広報、送客等、国費を投入した以上の効果を発揮することが出来た。				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-	事業の目的である滞在交流型の観光への転換を平成24年度予算において達成しており、平成25年度以降は予算計上をしていない。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-	事業の目的である観光を通じた滞在交流型の観光への転換を平成24年度予算において達成しており、平成25年度以降は予算計上をしていない。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年		平成23年	平成24年	122	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

復興庁  
250百万円

国土交通省観光庁へ移替え



観光庁  
249百万円

東北地域への旅行需要の喚起や新たな旅行スタイルの構築を目指した東北観光博の実施



【企画競争・請負】

A. 民間会社(1社)  
247百万円

東北観光博実行委員会事務局、旅のサロン管理、東北パスポート管理、ポータルサイト運営管理、広報等

職員旅費  
2百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が  
 支出されている者  
 について記載す  
 る。費目と使途の  
 双方で実情が分  
 かるように記載)

A.(株)ジェイアール東日本企画			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
広報費	ポータルサイト、パブリシティ活動費、パンフレット、広報グッズ、サービスセンター	148			
人件費	コールセンター多言語対応スタッフ	40			
その他経費	報告書作成、多言語翻訳、コールセンター運営経費等	19			
会議運営費	定例会議運営等	11			
調査費	効果測定、満足度調査	10			
研修費	地域観光案内人研修関連	7			
事業実施経費	旅のサロン設置、パスポート経費等	6			
管理費	営業管理費	6			
計		247	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ジェイアール東日本企画	東北観光博実行委員会事務局、旅のサロン管理、東北パスポート管理、ポータルサイト運営管理、広報等	247	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	1				
2	1				
3	1				
4	1				
5	1				
6	1				
7	1				
8	1				
9	1				
10	1				